



# 雨水がめぐる都市デザイン： エコロジカル・デモクラシーの考え方

「自然を直すと社会が治る、社会を直すと自然が治る。そんな不思議な回路がある。」エコロジカル・デモクラシーは、社会と自然をいつも一緒に考えて、両方を同時に良くしようという行動です。今回は皆さんと一緒に、すべてのものの上に降る雨をテーマに、私たち自身のこと、住宅や都市を考えてみたいと思います。雨は、海から蒸発した水蒸気が天に昇り、冷やされ水の粒になって、海や陸に落ちてきて、陸では集まって川となり、あるいは地下に潜って地下水となり、そして最後には再び海に注ぎこむ大きな水の循環の輪の一部です。水がめぐるその輪の中に、私たちの身体もあり、住宅もあり、そして都市もあります。だから雨はたくさんを私たちに教えてくれるのです。水がめぐる雨、海、天の物語りが、新しい都市のデザイン、私たちの暮らし方の未来をそっと伝えていることをお話ししたいと思います。

九州産業大学プロコン記念オープンセミナー／特別講演会

講師 **土肥 真人**

エコロジカル・デモクラシー財団代表理事 / 東京工業大学環境・社会理工学院准教授

日時 | 2018.7/14 (Sat) 13:00~14:30

会場 | 九州産業大学 1号館 2階 S201 教室



**土肥 真人 Dohi Masato**

エコロジカル・デモクラシー財団代表理事。東京工業大学環境・社会理工学院准教授。1961年生まれ。京都大学農学部卒業。同大学院博士課程修了。博士(農学, 京都大学1993)。1993-94 カリフォルニア大学バークレー校客員研究員(同校ランドルフ・ヘスター教授に師事)。2003-04 ミラノ工科大学客員研究員。専門は「ランドスケープ・デザイン」「コミュニティ・デザイン」、近年は「エコロジカル・デモクラシー」の都市デザインの研究と実践。著書・訳書に、「まちづくりの方法と技術—コミュニティ・デザイン・プライマー」ランドルフ・T・ヘスター、土肥真人(共著)1997 現代企画室、「環境と都市のデザイン 表層を越える試み・参加と景観の交点から」(編集・分担)2004 学芸出版社、「エコロジカル・デモクラシー:まちづくりと生態的多様性をつなぐデザイン」ランドルフ・T・ヘスター(著)土肥真人(訳)2018 鹿島出版会など。2016年、「一般財団法人エコロジカル・デモクラシー財団」を仲間と設立、同財団代表理事。

■参加申し込み・問い合わせ

一般の参加希望者は、「7月13日」までに下記へお申込みください。(氏名と所属、参加人数分)  
 ・空席がある場合は当日参加可。  
 ・九州産業大学関係者(学生、教職員)は申込不要。  
 九州産業大学 建築都市工学部事務室 担当:久保田  
 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1  
 TEL: 092-673-5600 (平日9:00-17:00のみ)  
 FAX: 092-673-5699  
 Email: procon@ml.kyusan-u.ac.jp

■主催:九州産業大学 建築都市工学部



自然を直すと社会が治る、社会を直すと自然が治る。  
 そんな不思議な回路がある。